

地域交流スペース

across

1階には、ご面会時にご家族様とご利用者様が
一緒にお食事をとお楽しみいただけるスペース
があります。

昭和レトロ感を感じさせるスペースでのひとと
きは、気分転換や交流の場として最適です。
一般の方もご利用いただけます。



※営業時間や休業日等、詳細につきましてはお問い合わせ下さい。

介護老人保健施設 クレオ の概要

構造： 鉄筋コンクリート造 4階建て

定員： 入所100名
(一般棟50名・認知棟50名)
※ショートステイも含む
デイケア40名

療養室： 全室個室100名

まずは、皆様のご相談を
お待ちしております。



ご見学・ご相談は、お電話にて
お気軽にお問い合わせください。
担当相談員が丁寧に説明させ
ていただきます。



■お車■

国道6号線ご利用の場合

「柴崎・我孫子インター」から、県道8号船橋我孫子線を船橋方面に
向かい、「我孫子市役所前」交差点を左折。

国道16号線ご利用の場合

「桜台」交差点から我孫子方面に向かい、「若松」交差点を左折し、
ひとつ目の信号「我孫子市役所前」交差点を右折。

■電車・バス■

JR常磐線「我孫子駅」南口から

市役所経由バスで約10分。「市役所」バス下車徒歩2分。

愛あふれ 心やすらぐ施設

介護老人保健施設

クレオ

当施設は平和台病院を母体とする、医療法人社団 創造会が運営しています。
「クレオ」はエスペラント語で「創造」を意味します。



医療法人社団
創造会



医療法人社団 創造会
介護老人保健施設

クレオ

TEL : 04-7179-7700

FAX : 04-7179-7701

〒270-1166 千葉県我孫子市我孫子 1 8 5 5 - 4

(我孫子市役所隣)

<http://www.medicalplaza.or.jp/kreo>



SOZOKAI



自分らしく、住み慣れた地域で生活続ける
私たちはそのお手伝いをします

老人保健施設とは

リハビリや看護、介護を必要とする要介護者に対し、必要なケア、リハビリ、生活援助等を提供し、家庭への復帰を目指すことを目的とした施設です。ご家族や地域の人々、関係機関と協力し、安心して在宅生活を続けられるよう支援します。

老健の5つの役割

包括的ケアサービス施設

ご利用者様の意思を尊重し、望ましい在宅または施設生活を送れるようチームで支援します。そのために必要な目標と支援計画を立て、必要な医療、看護、介護、リハビリテーションを提供します。

リハビリテーション施設

体力や基本動作能力の獲得、活動参加促進、家庭環境の調整など、生活機能向上を目的に、専門のスタッフが集中的なリハビリテーションを行います。

利用者の家庭復帰を目指す施設

ご利用者様が、もっている能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう、多職種からなるチームケアを行い、在宅生活への復帰を目指します。

在宅ケアを支援する施設

在宅生活を継続できるよう、入所・通所等のサービスの提供を通して介護予防、機能維持・回復を支援するとともに、介護にあたるご家族様を支え、継続的にフォローアップします。

地域に根ざした施設

ご家族様や地域の方々、保健・医療・福祉の各関係機関などと連携し、地域と一体となったケアを行います。



全室個室、少人数での生活単位
家庭的な雰囲気、心地良い空間を提供します

居室

木目調で統一された家具、温かみのある照明。
使いやすさを配慮し、すべて低床ベッドです。



そなえつけの家具のほか、今までお使いになっていた馴染みの家具を置くことも可能です。
おひとりおひとりの好みや使いやすさに応じた個別の生活空間でお過ごしくください。

共同生活スペース

共同生活スペースの先には
ちょっと気軽に腰掛けられ、
おしゃべりができるコーナー
があります。



各ユニットには、リビングの役割を果たす共同生活スペースがあります。
食事をとったり、語らいの時間を設けたり、趣味活動をおこなったり、同じユニットの方々とは自然な形で互いにコミュニケーションがとれます。

ユニットケア Unit-care



ユニットごとに専属の職員が密接に関わりを持ち、その方らしい暮らしを支えるお手伝いをします。

ユニットケアとは、10人前後をひとつのユニット(生活単位)としてとらえ、ユニット単位で生活を支援していくことをいいます。

お一人おひとりの個性や生活のリズムに沿った支援を繰り返しながら、小さなコミュニティの中で、ともに過ごす他のご利用者様との人間関係を作り上げていきます。



リハビリテーション Rehabilitation

医師の指示のもと、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士などの専門のリハビリ職員がご利用者様お一人おひとりの状態に応じて個別リハビリをおこないます。



生活全体をリハビリととらえ、リハビリ職員だけでなく、介護士・看護師・管理栄養士・介護支援専門員・支援相談員等の多職種がチームを組み、ご利用者様の生活がより良いものになるよう、ケアプランで設定した目標に取り組みます。



1月の行事食



食事の時間は人間の心身の活性化に大きく影響を与える大切なひとときです。食事が楽しくあり続けるように、食形態や提供内容を工夫するとともに、必要に応じて、嚥下機能などを維持するためのリハビリもおこなっていきます。

Meal

食 事

また、月1回の行事食では、旬の食材や季節の行事を取り入れ、季節感を感じられる献立を提供したり、ご利用者様からのリクエストメニューを取り入れたりしています。

献立の一例



ごはん、玉子スープ、和風ハンバーグ
マカロニサラダ、フルーツ



鮭ごはん、味噌汁、千草焼き、
菊花和え、フルーツ



ごはん、清汁、鮭のポテト焼き、
かぼちゃの煮物、海老のおろし和え

活 動 Activities

作業療法の一環として、あるいは余暇活動として、様々なプログラムを実施しています。

活動の一例

写真：下から時計回りに、園芸、手工芸、書道、水彩ぬり絵、調理。



“こころが動けば からだも動く” をモットーに、その取り組みが、ご利用者様にとって達成感や満足感の得られるものになるよう、個々人の状況に合った内容を検討します。



在宅復帰への取り組み

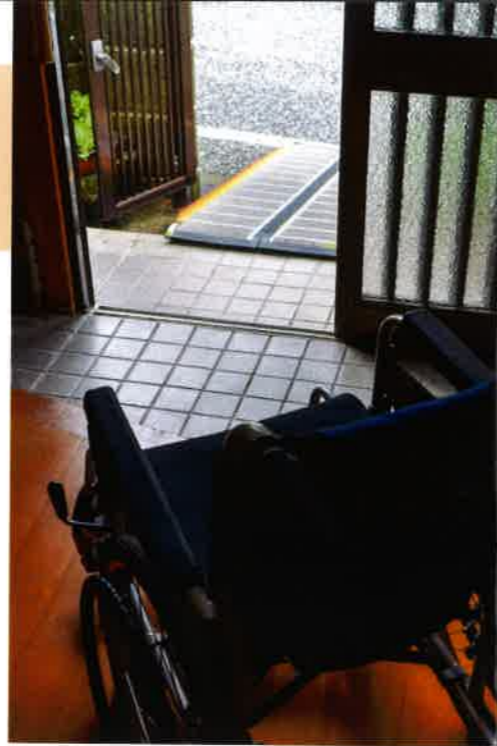
～住み慣れた我が家で暮らせるように～



ご入所後、早期に担当リハビリ職員や支援相談員がご自宅へ訪問させていただき、住環境や今までの生活スタイルを確認した上で、ご自宅に戻るためにはどんな取り組みが必要か検討します。

また、ご家族様とも取り組み状況やご利用者様の状態等について情報共有するとともに、受け入れるご家族様の不安やご要望も共有し、在宅生活の具体的なヴィジョンを一緒に描いていきます。

リハビリの進み具合を見て、ご利用者様同行の上でご自宅を再度訪問し、実際の動きの確認や必要な環境整備について調整してまいります。



■ ご利用手続き ■

ご相談・ご見学

お申込み

ご本人様と面接

利用判定会議

結果連絡・ご契約

入所

利用開始

ショートステイ・デイケアご利用希望の方は、ご担当のケアマネージャー様にまずはご相談下さい。

※入所・ショートステイの場合、「かかりつけ医意見書」(当施設所定の健康診断書)の作成がご本人様面接前に必要になります。

※デイケアの場合、ご利用前までにかかりつけ医からの診療情報提供書のご提出が必要になります。

■ ご利用できる方 ■

入所

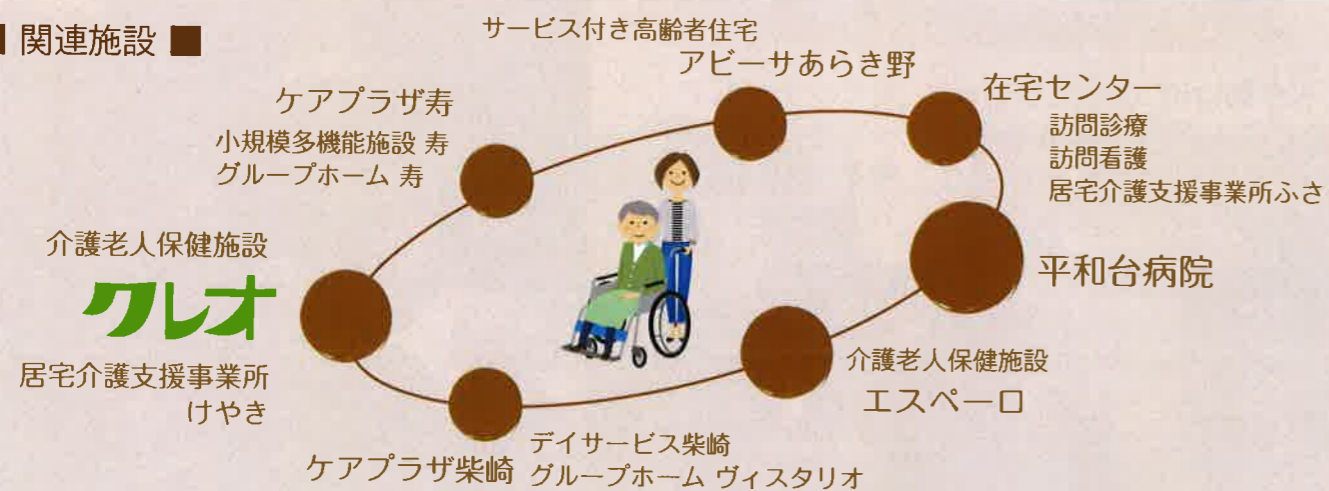
*要介護1～5の認定を受けている方

*病院での治療が必要なく、症状が安定している方

ショートステイ・デイケア

*要支援1～2・要介護1～5の認定を受けている方

■ 関連施設 ■



ショートステイ / デイケア

(短期入所療養介護 / 通所リハビリテーション)

ショートステイ

介護疲れ・ご家族様のご病気(入院)・ご旅行など、一時的に介護ができなくなった時に、短期間の入所をご利用いただけます。もちろん、リハビリやリフレッシュのためなど、それ以外の理由でも可能です。

定期的にご利用いただくことにより、介護負担を軽減しながらご自宅での生活を継続できるよう支援します。



デイケア

退院・退所直後の方や、ご自宅で身体機能の低下が気になる方に対し、リハビリによって安定した生活動作が定着するよう支援します。また、送迎・食事・入浴・レクリエーション等のサービスを提供し、屋外に出ることでのリフレッシュ効果や他者との交流による社会性の保持、ご家族様の介護負担軽減を図り、ご自宅での生活をサポートします。

デイケアルーム



デイケアの1日の流れ

順番にご自宅までお迎えに伺います

乗り合いバスで和気あいあい♪

9:00 送迎開始

10:00 クレオ到着
水分補給・バイタル測定
入浴

15分～20分、ストレッチ・体操をおこないます

10:30 朝の体操
個別リハビリ

ご希望や体力に合わせて、自主トレーニングメニューもご用意します

12:00 昼食・口腔ケア

13:00 個別リハビリ

13:30 集団体操
(棒体操・足の体操など)

14:00 趣味活動・行事

15:00 おやつ・帰りの体操

16:00 クレオ出発
ご自宅へ

